

## 第4回九州チャレンジ・ワークショップ ～ユニバーサルデザインについて～ 開催結果概要

九州・沖縄地方産業競争力協議会（大規模国際スポーツイベント活用分科会）では、2020 東京大会を契機とした事業機会獲得に向けた情報提供等を目的として、11月17日福岡市において、「ユニバーサルデザイン」をテーマに開催しました。

日常生活において不自由を感じている人の割合は、障がい者、高齢者、育児世帯等、全人口の1/3を超えともいわれており、ユニバーサルデザインを求める市場は大きな可能性を秘めています。本セミナーではユニバーサルデザインを「新たな付加価値」と捉え、講演・意見交換を行いました。

### <開催概要>

1. 日時：2017年11月17日（金）14:00～16:30
2. 場所：TKPガーデンシティ天神 S-1 会議室  
（福岡市中央区天神 2-14-8 福岡天神センタービル 8F）
3. 参加者：約 60 名
4. プログラム：
  - （1）趣旨説明
  - （2）講演
    - ①ユニバーサルデザインの考え方と取組  
～2020年をきっかけにオープンな日本を創る～  
内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部  
事務局企画官 五百旗頭 千奈美 氏
    - ②バリアバリューから未来を創る  
～ユニバーサルデザインが生み出す4,000万人の市場と経済性～  
（株）ミライロ 代表取締役社長 垣内 俊哉 氏
  - （3）質疑応答・意見交換  
※終了後、名刺交換・個別相談を実施



内閣官房 東京オリンピック・  
パラリンピック推進本部事務  
局 五百旗頭企画官



（株）ミライロ  
垣内代表取締役社長



会場の様子



意見交換の様子